

しょうぼうしとけいさつのおしごと  
消ぼうとけいさつの仕事とくふう

名前

学習日

ポイント

- ① 火事が起きたときは、消ぼうしだけでなく、けいさつしょやでんりょく会社、ガス会社にも連らくがいく。
- ② 交通事故をふせぐため、道路にはさまざまなしせつがとりつけられ、くふうされている。

きほん問題

1

次の文は、火事が起こったときの連らく先について書いたものです。①～⑤にあてはまるものを、下のア～オの中からえらび、記号で答えなさい。同じ数字には同じ記号が入ります。

火事が起こったときは、119番に電話をします。電話は、( ① )につながります。そこからちいきの( ② )に連らくがいきます。大きな火事ときは、ほかの( ② )にも連らくがいき、おうえんをたのみます。また、火事のまわりの交通せいりをするために( ③ )にも連らくがいきます。そのほか、電線やガス管から事故が起こらないように、電力会社や( ④ )にも連らくがいきます。けが人が出たときは、( ② )から( ⑤ )もしゅつどうします。

ア 消ぼうし      イ ガス会社      ウ きゅうきゅう車

エ 消ぼうかんせい室      オ けいさつしよ

①       ②       ③       ④       ⑤

2

次の(1)～(5)は、交通事故をふせぐため、道路にとりつけられているものです。それぞれ、なんといいますか。ア～オのなかからあてはまるものを1つずつえらび、記号で答えなさい。

(1) 少し遠まわりになるが、自動車がたくさん通っている道路でも、安全にわたることができる。

(2) 歩道に自動車が入れないようにして、歩行者が安全に歩けるようにしている。

(3) 道路に白い線を引き、歩行者が安全におうだんできるように、道路をおうだんする場所を決めている。

(4) 目の不自由な人が足のうらで感じるように、とっきのついたブロックを道路にしき、道路を安全に歩けるようにしたもの。

(5) 自動車を運転する人が、曲がり角でも、人や自動車がいないかどうか、見通せるようにしている。

ア カーブミラー      イ 点字ブロック      ウ 歩道橋

エ ガードレール      オ おうだん歩道

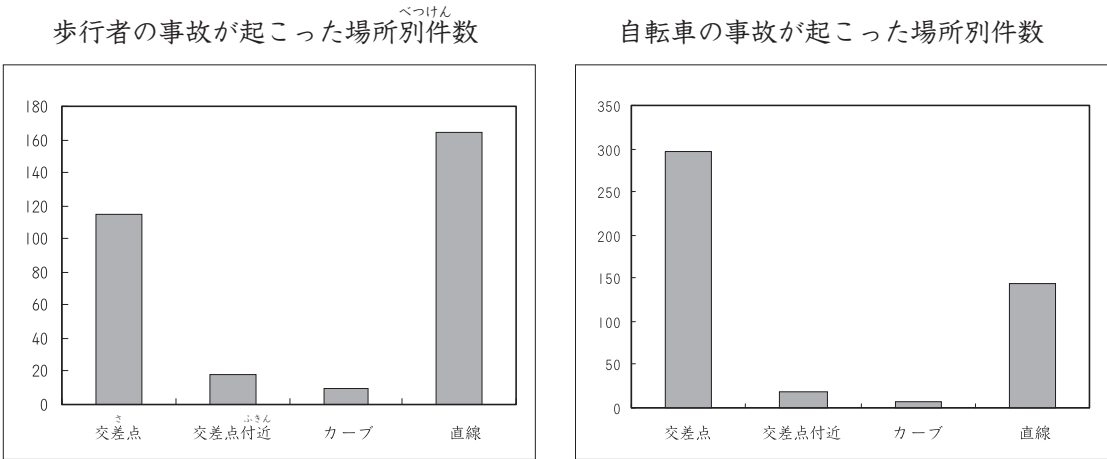
しょうぼうとけいさつのしごととくふう

名前

学習日

チャレンジ問題

1 次の図は、交通事故がどこで起こったかを、歩いているときと自転車に乗っているときの、それぞれについて調べたものです。このグラフからわかることを、ア～カのなかから3つ選び、記号で答えなさい。



- ア 歩行者も自転車も、直線道路での事故がもっとも多い。
- イ 道路がカーブしているところでの事故は、自転車では直線道路の次に多くなっている。
- ウ 歩行者も自転車も、道路がカーブしているところの交通事故は、直線道路よりも少ない。
- エ 歩行者は、交差点で交通事故にあうことが、もっとも多い。
- オ 交差点での自転車の事故は、直線の道路での自転車の事故の2倍くらい起こっている。
- カ 全体の交通事故の件数は、歩行者の事故より自転車の事故のほうが多い。

2 次のア～カのうち、けいさつの仕事について書かれているものを3つ選んで、記号で答えなさい。

- ア ちゅう車いはんや交通いはんのとりしまりをする。
- イ 病人をきゅうきゅう車で運ぶ。
- ウ 学校に行き、ひなんくんれんをおこなう。
- エ 落とし物をしたり、ひろい物をしたときに、受けつけをする。
- オ じけんや事故が起きないように、ちいきの見まわりをする。
- カ がけくずれなどで道路が通れなくなったとき、道路をしゅうりする。

しょう  
消ぼうとけいさつの仕事とくふう

【きほん問題】

かい 答	アドバイス
<div>1</div> <div>① エ</div> <div>② ア</div> <div>③ オ</div> <div>④ イ</div> <div>⑤ ウ</div> <div>2</div> <div>(1) ウ</div> <div>(2) エ</div> <div>(3) オ</div> <div>(4) イ</div> <div>(5) ア</div>	<div>1</div> <p>消ぼうかんせい室から、消ぼうしょへの連らくは、無線で行われます。そのため、ほかの消ぼうしょでも、どこでどんな火事が起こっているか、知ることができます。火事によっては、おうえんのじゅんびをすることになります。火事で電線が切れたり、ガス管がこわれて事故が起きないように、電力会社やガス会社の人もかけつけることがあります。</p> <div>2</div> <p>交通事故をふせぐため、道路にさまざまなしせつをつくったり、くふうをしたりしています。ここに書かれているほかに、自動車にせいげん速度や一方通行を知らせたりする交通ひょうしき、道路に「止まれ」と大きく目立つように書いたり、わざと道路をくねくねつくって、自動車がスピードをあげられないようにした道路、道路の入口にさくをして、中に自動車が入れないようにした道路などもあります。</p>

しょう  
消ぼうとけいさつの仕事とくふう

【チャレンジ問題】

かい 答	アドバイス
<div>1</div> <p>ウ， オ， カ</p>	<div>1</div> <p>歩行者のグラフと自転車<small>じてんしゃ</small>のグラフでは，目もりがちがうことに気をつけましょう。ぼうの長さでは，直線道路での歩行者の事故のほう<small>さ</small>が，交差点での自転車の事故より長いですが，じっさい<small>けん</small>の件数では，歩行者の直線道路での事故が170件ほどに対して，自転車の交差点での事故は300件ほど起こっています。</p>
<div>2</div> <p>ア， エ， オ</p>	<div>2</div> <p>おまわりさんのいる交番は，おとしものや，ひろいものをしたときの受けつけ<small>う</small>まどぐちになっています。そのほか，交番では道あんないもしてくれます。</p>